



広報 ひたちおおた

令和4年
2022
10月号

No.731

秋の交通安全運動

広報
ひたちおおたが
WEBでも読める



反射材
着けるぞ光るぞ
事故減るぞ



特集

～健康で快適な市民生活の実現～
脱炭素社会の実現に向けて
新型コロナワクチン接種関連情報……P9
市からのお知らせ……P19



特集

～健康で快適な市民生活の実現～

脱炭素社会の実現に向けて

地球温暖化により大気や海水の平均温度が長期的に上昇することで、異常気象による被害の増加や農作物、生態系や健康、産業への影響等、私たちの生活にさまざまな危機的变化が起こると予測されています。地球温暖化の主な原因は、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量の増加であるとされており、脱炭素社会の実現に向けた取り組みが求められています。市でも、今年度から脱炭素社会の実現に向けて「カーボンニュートラル」を重点的に推進しています。

排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」とは？

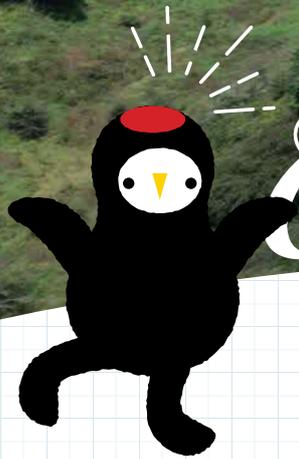
再生可能エネルギー発電による電気の使用や、電気自動車や省エネ家電の導入など、生活の中で使用する機器を見直すことで二酸化炭素排出量を減らすことはできますが、「排出」を完全にゼロにすることは難しいことです。そこで、ゼロにならなかった二酸化炭素を、適正に管理した森林等に「吸収」させることで、「排出量」と「吸収量」の合計を実質的にゼロにする……これがカーボンニュートラルという考え方です。

令和2年10月に、政府は「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」カーボンニュートラルを目指すという宣言を行いました。日本だけでなく、世界中の多くの国や地域が同様の目標を掲げ、地球規模でカーボンニュートラル実現を目指し取り組んでいます。

*参考：環境省ホームページ

二酸化炭素の排出はどこから？

生活の中で使用する照明、お風呂、ガスコンロ、石油ストーブ、自動車等は、エネルギーを使用して動き、二酸化炭素を排出しています。ガスや石油はすぐイメージがわきますが、「電気も？」と思うかもしれません。電気は発電する方法によって二酸化炭素が発生します。太陽光や風力等の「再生可能エネルギー」を使用した発電では二酸化炭素の排出はありませんが、「石炭や天然ガス等を利用した火力発電では、発電する過程で二酸化炭素を排出します。現在、二酸化炭素を排出しない「再生可能エネルギー」による発電量は全体の発電量の2割ほどとなっています。



Carbon Neutral

常陸太田市 ゼロカーボンシティ宣言

令和4年第5回市議会定例会において、宮田市長が「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。脱炭素社会の実現に向けて、市民や事業者の皆さんと連携し、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦します。市民や事業者の皆さんと一体となって次のことに取り組んでいきます。

① 地球温暖化防止や気候変動問題等の環境教育・啓発活動

② リサイクル等4Rの徹底による、ごみの減量化・再資源化

③ 二酸化炭素吸収源の増加に向けた、自然環境の保全

④ 再生可能エネルギーの積極的な導入、利活用



身の回りのことから脱炭素に取り組んでみましょう！

①家の中でできること

- 再生可能エネルギー設備を設置、利用する
- 節電、節水する
- 空調を適切な温度で使う
- 省エネ製品を選ぶ



②乗り物についてできること

- 公共交通機関を利用する
- エコドライブを心がける
- 電気自動車等を使用する



③食事についてできること

- 食品ロスを減らす
- コンポストで堆肥を作る
- 旬の食材を使う



④買い物についてできること

- リフューズ(いらないものは断る)
- リデュース(ゴミになるものを減らす)
- リユース(繰り返し使う)
- リサイクル(ゴミの再資源化)といった4Rを心がける



*常陸太田市はCOOL CHOICEに賛同しています。

「COOL CHOICE」は、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量削減のために、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。私たちが、生活の中でちょっとした工夫をしながら、無駄をなくし、環境負荷の低い製品・サービスを選択することで、二酸化炭素削減に大きく貢献することができます。できることから取り組んでみましょう！



クリーンエネルギー自動車等購入補助

- EV(電気自動車) 20万円 ●PHEV(プラグインハイブリッド車) 10万円
- 電動ミニカー 5万円 ●その他EV 3万円

住宅用太陽光発電システム設置補助

1kwあたり3万円(上限10万円)

住宅用高効率給湯器設置補助

1台あたり7万2千円

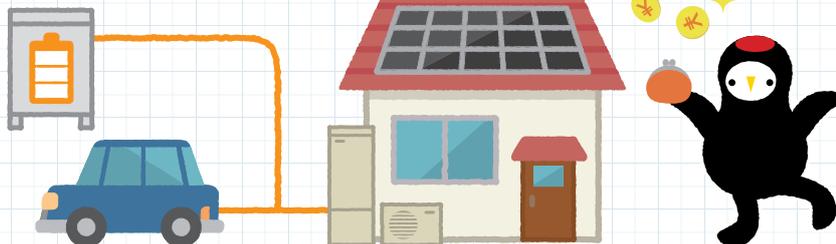
生ごみ処理容器等補助

- コンポスト1台あたり上限3千円
- 生ごみ減量化機器1台あたり上限2万円

蓄電システム設置補助

1台あたり5万円

*補助金の詳細については、市ホームページをご覧ください。環境政策課(内線180・109)までお問い合わせください。



市では、クリーンエネルギー自動車等の購入や、個人の方の太陽光発電システムの設置などに対し、補助金を交付し、導入を推進しています。ぜひ活用ください。

補助金を活用してエコな生活を
目指しましょう！



【市の取り組み】
**カーボンニュートラル
 推進基金による顕彰事業**

カーボンニュートラル推進基金を令和3年度に創設しました。この基金は、市内の事業者様よりいただいた寄付金を財源としています。令和4年度は、この基金を活用して、市内でカーボンニュートラルにつながる活動に取り組む事業者、市民団体を顕彰します。また、市内の小中学校に通う児童、生徒を対象としたポスターコンクールを実施。家族みんなで地球温暖化対策や身近でできるカーボンニュートラルへの取り組みを考えてみましょう。

【市の取り組み】
脱炭素社会の実現に向け、調査研究を実施

再生可能エネルギーを活用して新市街地の開発や観光施設の魅力度向上を図るための調査研究を行います。



例えば

**新市街地(東部土地区画
 整理事業エリア)で…**

再生可能エネルギーを積極的に導入した脱炭素社会に貢献するまちの実現に向けた検討

例えば
観光施設(竜神峡エリア等)で…
 再生可能エネルギーによる新しい
 誘客事業の検討



このような再生可能エネルギーの活用が可能かどうか、エリアでの再生可能エネルギーの供給可能量や供給方法、必要電力量などを調査し、実現に向けた検討を進めます。

【市の取り組み】
**二酸化炭素の
 吸収量増加に向けて**

① 民間企業との連携協定事業として、市民参加による植樹を行い、里美牧場エリアに「メープルリーフの森」を育みます。

《メープルリーフの森づくり》

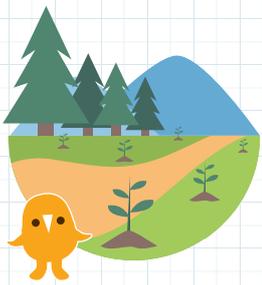
常陸太田市

大塚製薬
 明治安田生命

連携協定



市民参加による
 サトウカエデの植樹を
 10月23日(日)に実施



② 市有林等の間伐や植林等、適正な管理を行い、二酸化炭素吸収量の増加を図ります。



「できること・身近なこと」から環境負荷の少ないまちづくりを推進していきましょう。



おめでとうございます



2022 B&Gスイマーズフェスティバル

8月20日、東京辰巳国際水泳場において「2022 B&Gスイマーズフェスティバル」が開催されました。本市からは17人の選手が参加し、次の方がメダルを獲得しました。

◆小学3・4年生男子50m

背泳ぎ第1位・バタフライ第2位 柴田奏さん(誉田小4年)

◆小学5・6年生男子50m

平泳ぎ第3位 柴田悠さん(誉田小6年)

◆中学生男子50m

背泳ぎ第2位 岩間優太郎さん(太田中3年)

◆高校生男子50m

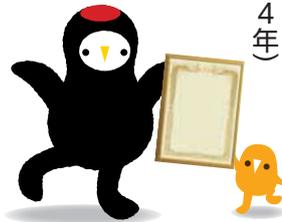
自由形第1位・バタフライ第1位 岩間滉英さん(常磐大高2年)



開会式では矢部 美翔選手(茨城高3年)が選手宣誓を行いました。



(左から)岩間 優太郎さん、柴田 奏さん、柴田 悠さん、岩間 滉英さん



高校生そば打ち選手権大会で敢闘賞

8月27日に東京都の麺業会館で開催された(一社)日本麺業団体連合会主催の「第12回全国高校生そば打ち選手権大会」に、太田西山高校3年生の有志4人で結成されたチームが初めて出場し、敢闘賞に輝きました。参加したメンバーは、昨年から「いばらき蕎麦の会」の皆さんによる指導を受け、日々練習に汗を流してきました。

●受賞のコメント

・大会で自分の役目を十分に果たせたと思いました。4人とそば打ちできすぎて楽しかったです。(阿部さん)

・初出場ながら敢闘賞という結果を残せてとても嬉しいです。(廣木さん)

・練習してきたことを本番で発揮できて嬉しかったです。(鈴木さん)

・賞をとれると思っていたのでとても嬉しいです。(小泉さん)

・個人戦がなくなってしまい補欠として出場しましたが、後ろからメンバーを応援していました。敢闘賞をとれてとても嬉しいです。(須藤さん)



(写真左から)阿部琴乃さん、廣木梓爽さん、鈴木佑奈さん、小泉結夏さん、須藤翼さん



大会の様子



**赤土町で
常陸秋そばの種まき**

8月6日、赤土町で常陸秋そばの普及と耕作放棄地の解消に取り組みたい「常陸秋そばの郷まもりたい」の皆さんによる常陸秋そばの種まきが行われました。当日は、学生ボランティア5人も参加し、「常陸秋そばの郷まもりたい」の方々の指導のもと、一緒に作業を行いました。



**芦間町に総合案内板が
設置されました**

8月11日、芦間町において地域のお宝(地域資源)などをまとめた看板が芦間ふるさとセンターに設置されました。今回設置した総合案内板は、同町が令和元年からエコミュージアム活動に取り組み、活動の中で見つけてきた地域の見どころがまとめられています。この機会にぜひ、芦間町を散策してみてください。



**奥久慈の切り枝が
県銘柄産地に再指定**

8月30日、奥久慈(常陸大宮市・大子町・常陸太田市)の切り枝が、県の花き銘柄産地として再指定され、指定証が各首長に交付されました。県では、品質・組織体制・産地規模等について一定の要件を満たした産地を「銘柄産地」として指定しています(有効期間3年間)。「奥久慈の切り枝」は、品質の高さや種類の豊富さから、令和元年7月に切り枝として県内で初めて銘柄産地に指定され、今回再指定されました。



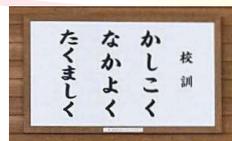
**ウクライナの
バレエ団が来市**

9月16日、パルティイホールでの「キエフ・クラシック・バレエ」常陸太田公演の開催にあたり、ウクライナのバレエ団の皆さんが来市しました。公演前に宮田市長が歓迎の気持ちと平和への祈りを込めて花束を手渡しました。また、会場には市内の中学生が制作したウエルカム・フラッグが飾られ、出演者や観客を迎えました。



常陸太田ロータリークラブ様より

◆峰山小学校・金砂郷小学校へ
校訓額(体育館に掲示)



合同会社ユーラスエナジー里美様(風力発電事業)より

◆カーボンニュートラル推進のため 100万円

**温かいご支援
ありがとうございます**





世矢幼稚園で祖父母参観

9月16日、世矢幼稚園で園児の祖父母が来園し、園児たちと交流しました。敬老の日ということで、園児たちがおじいちゃんおばあちゃんにプレゼントを手渡したあと、運動会のために練習している「バルーン演技」を披露しました。また、地域おこし協力隊で三味線奏者の橋本大輝さんによる三味線演奏と楽器体験も実施。子どもたちはおじいちゃんおばあちゃんと楽しい時間を過ごしました。



長寿を祝う

市では、高齢の方に対し、長寿を祝福するとともに、社会に貢献された労をねぎらうため、米寿、白寿、100歳以上の皆さんにお祝いをお贈りしています。9月17日、宮田市長が10月に100歳を迎える菊池甚造さん（天下野町）を訪ね、お祝いを手渡しました。菊池さんは今でも元気に畑作業をされているそうで、「日記を書くことと晩酌をすることが毎日の日課。長生きの秘訣は、体を動かすことと皆と話をすること」と話してくれました。



菊池甚造さんと妻のきみゑさん



新型コロナワクチン接種関連情報

9月27日現在の情報を掲載しています。最新の情報は、市ホームページや厚生労働省ホームページでご確認ください。

市ホームページ



厚生労働省
ホームページ



<全額公費(無料)でのコロナワクチン接種の実施期間は令和5年3月31日まで延長されました>
初回接種や小児の接種の10月以降実施分については、市ホームページをご確認ください。

オミクロン株対応ワクチンの接種を進めます

9月16日、新型コロナウイルス感染症の重症化予防・発症予防・感染予防を目的としたオミクロン株対応ワクチンの接種が特例臨時接種に位置づけられました。これを受けて市では、8月31日までに2・3・4回目の接種をした方のうち接種券未発送の方に、10月中旬までに接種券を発送する予定です。接種を希望する方は、以下のとおりお手続きください。なお、3・4回目の接種券等を受け取った方のうち、3・4回目未接種の方は当該未使用の接種券等を使用することになります。紛失等により接種券の再発行を希望する場合はワクチン接種推進室(85-6977)にご連絡ください。

◆接種時期:10月3日(月)～

◆対象:初回(1・2回目)接種を完了した方のうち最後の接種から5カ月以上経過した12歳以上の方
*現在国において、接種間隔の短縮等が検討されています。

◆10月に使用するワクチン:オミクロン株対応ファイザー社ワクチン(12歳以上)
*今後の3回目以降の接種には、原則オミクロン株対応ワクチンを使用します。

◆現在の予約対象時期:10月～11月上旬 *11月中旬以降については、決まり次第お知らせします。

◆手続方法:[60歳以上]調査票(はがき)に希望する内容を記入の上、返送してください。
市が接種日と会場を調整し、後日はがきでお知らせします。
[59歳以下]WEB・LINE・電話で予約してください。



接種券等は8月31日までに接種をした方へ発送していますが、最後の接種から5カ月以上経過しないと接種はできません。接種券等は中身をご確認の上、接種の日まで封筒ごと大切に保管してください。

オミクロン株対応ワクチンの市集団接種を実施します

接種を希望する方が速やかにオミクロン株対応ワクチンを接種できるよう、以下のとおり集団接種を実施します。

◆日程:10月15日(土)・16日(日)・30日(日)、11月3日(木・祝)・5日(土)・6日(日)

*上記以降については、決まり次第お知らせします。また、ワクチンの供給状況や予約状況等により変更になることがあります。

◆接種会場:総合福祉会館 ◆定員:各日400人程度

◆対象者:接種当日に接種時期が到来している方

*勤務等により平日の接種が困難な59歳以下の方を主な対象としています。

*予約方法については、上記の手続方法をご確認ください。

*使用するワクチンの種類は、予約時にご確認ください。

*接種を円滑に実施するため、郵送する予診票を事前に記入し、接種当日は肩の出しやすい服装でお越しください。



市相談・予約コールセンター (月～土曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時)

接種を希望する方はご連絡ください。

☎0120-226-380

耳の不自由な方専用



*電話が繋がらない場合は、時間をおいてからおかけ直してください。FAX 番号 0294-72-0123

英語教育充実事業

「English Day Camp」を実施しました



太田小閉会式の様子



閉会式後の見送り



ALT・学生ボランティアのみなさん

English Day Campとは…

- 英語に親しみ、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ることができる児童を育成するため、市内の小・学6年生全児童を対象に、昨年度から実施しています。
- 本市では、日常的な場面で外国人と接する機会が少なく、英語のコミュニケーション能力を生かす場が授業の時間に限られがちです。「English Day Camp」を実施することにより、ALT（外国語指導助手）と体験的な活動に親しむとともに、実社会で英語を活用する能力を高めることに繋がっています。
- 今年度も、夏休み期間に西山研修所とかなさ笑楽校の2カ所の市内施設を活用して実施しました。特に、ALTとの1対1の場面を設定し、楽しさを前面に出しながらも、英語でのやりとりを重視した活動を取り入れました。
- 実施内容を紙面で紹介します。

ジェスチャーゲームブース

体の一部を表す英語をALTやボランティアと一緒に楽しく学びます。友達にジェスチャーで体の一部を伝え、表示されているカードが何かを英語で答える楽しさを味わうブースです。



アクティビティブース

ALTと英語でやりとりをしながら体を動かし、ゲーム感覚で英語を学ぶブースです。手足をALTの指示通りに動かして表示にタッチしたり、「ホップスコッチ」と呼ばれるゲームにチャレンジしたりしながら、英語でのやりとりを楽しみます。





ファストフードブース

ハンバーガー、ドリンク、ポテトなど、自分が引いたミッションカードに書いてある商品を注文します。ボランティアのサポートもあるので、苦手な児童も楽しくやりとりをすることができます。



国紹介・クイズブース

海外の国(ALTの出身国)の映像を見たり、紹介を聞いたりしながら、ALTからのクイズに答えたり、質問などのやりとりから英語を学ぶブースです。



フィッシングブース



ミッションカードを引き、カードに書いてある魚を釣り上げるゲームです。何を釣り上げたか、ALTに英語で伝えることで、楽しく英語を活用できるようになります。



英検にチャレンジしてみよう! ~英語検定料を助成しています~

| | |
|-----------|--|
| 対象となる英語検定 | (公財)日本英語検定協会が令和4年度に実施する実用英語検定 |
| 対象者 | <ul style="list-style-type: none"> 市内の小学校または中学校に在籍する児童生徒の保護者 市内在住の小学生および中学生の保護者 <small>*小学生については、5・6年生に限ります。</small> |
| 助成額 | 1千円(児童生徒一人につき1年度あたり1回) |
| 申請期限 | 令和5年3月3日(金) *申請方法等の詳細は市ホームページをご覧ください。 |
| お問合せ | 指導室(内線561) |

市ホームページ / 英語検定料助成についてはコチラ

